知ってると便利な ごみ情報 Q&A（アンド）

Q 梅など漬ける保存びんを処分したいのですが。

A：保存びんも〝ビン〟として出せます。さっと洗って、他のビンと同じようにビン回収の日に出してください。

Q ペンキなどの塗料が残っているのですが、どのように処分したらよいですか。

A：少量であれば布や新聞紙等に染み込ませて〝可燃ごみ〟として出してください。入っていた缶は塗料を落とすのが困難ですので〝不燃ごみ〟で出してください。

スプレー式の塗料の場合は、同じように布や紙に吹きつけて中身を使い切って**穴を開けた上で〝缶〟**として出してください。

また、スプレー缶の口についているプラスチックについては、簡単に取れるものは取っていただき、取れないものはそのまま出してください。

Q ビデオテープやカセットテープは硬いプラスチックなのにどうして可燃ごみなのですか。また、ケースはどうやって捨てればよいのですか？

A：ビデオテープやカセットテープは硬いプラスチックですが、不燃ごみとして出すと、テープ部分が処理過程で破砕機などに絡まって故障の原因になります。よって、**例外として〝可燃ごみ〟**として出していただくようにしています。

また、ケースにはいろいろなものがありますが、基本的に「柔らかいプラスチックは可燃ごみ」、「硬いプラスチックは不燃ごみ」として出してください。

Q 剪定枝葉等を入れる袋は〝透明または半透明〟となっていますが、半透明とはどこまでのことをいうのですか。スーパーのレジ袋ではいけないのでしょうか。

A：半透明とは、外側から見たときに〝袋の中に何が入っているのかが容易にわかるもの〟のことをいいます。異物の混入防止や収集効率の向上のため、御理解と御協力をお願いします。

スーパーのレジ袋も店舗によって中身が見えるものと見えないものがあります。中身が見えるものであれば大丈夫ですが、見えないものは使えませんので、ご注意ください。

※おことわり：3月ゴミ通信は、昨年8月に発行した一部を編集し、全戸配布しております。